

■コメント

1. 感染性胃腸炎

定点当たり17.9人と増加しています。安芸区58.0人と特に多く、その他すべての区でも10.0人以上と多くなっています。また、12月に入ってから感染性胃腸炎の集団感染が6件報告されています(うち3件はノロウイルスが原因)。学校・保育園・福祉施設などの集団生活の場では特に注意が必要です。

2. インフルエンザ

定点当たり2.73人と急増し、流行が拡大しつつあります。予防のためには予防接種を受けることが有効です。すでに流行期に入っていることから、早めに受けることをおすすめします。なお、患者3人からA香港型、2人からAソ連型インフルエンザウイルスが検出されました。

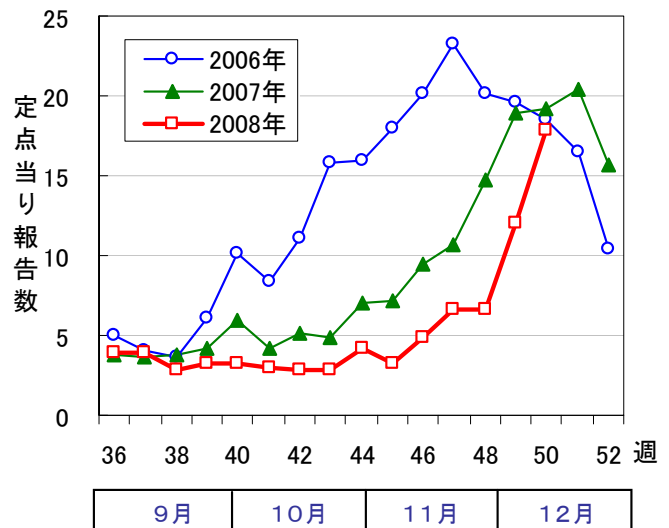
3. 水痘

定点当たり3.42人と増加しています。佐伯区6.0人、安芸区5.0人、南区4.0人となっています。

4. RSウイルス感染症

定点当たり1.92人とやや減少していますが、例年同時期と比べて多い状態が続いています。

感染性胃腸炎



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平過去5年(注1間)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過去5年(注1間)	発生記号
インフルエンザ(注2)	101	2.73	2.91	↑	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.02	
咽頭結膜熱	10	0.42	0.48		流行性耳下腺炎	9	0.38	1.17	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	55	2.29	1.68	→	RSウイルス感染症	46	1.92	1.36	↗
感染性胃腸炎	429	17.88	19.10	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	82	3.42	2.94	↗	流行性角結膜炎	3	0.38	0.78	
手足口病	-	-	0.21		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	9	0.38	0.25		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	20	0.83	0.69		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.57	
百日咳	4	0.17	0.04		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↖ ↙ 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇨ ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は4年間)の同時期平均(定点当り)
(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
(注3) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	8	220	女性(40歳代)・1人、女性(50歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、男性(80歳代)・3人、女性(80歳代)・1人、男性(90歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	2	37	男性(20歳代)・O111、男性(30歳代)・O157
4	つつが虫病	1	5	女性(60歳代)
5	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	女性(60歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	17	男性(20歳代)・感染者

■5類感染症報告状況の推移(定点把握対象分)

			クラミジア肺炎 (注2)	マイコプラズマ 肺炎	無菌性髄膜炎	細菌性髄膜炎	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	RSウイルス 感染症	流行性耳下腺炎	ヘルパンギーナ	百日咳	突発性発しん	伝染性紅斑	手足口病	水痘	感染性胃腸炎	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	咽頭結膜熱	インフルエンザ (注1)
報告数	広島市	第46週	-	2	-	-	5	-	26	10	2	2	10	12	3	38	118	42	3	1
		第47週	-	-	-	2	-	8	5	49	8	6	12	3	3	36	159	56	4	2
		第48週	-	-	-	5	-	12	-	50	12	10	13	1	1	42	159	48	5	11
		第49週	-	2	1	3	1	8	-	51	8	6	16	1	1	44	287	54	3	44
		第50週	-	2	-	3	-	9	1	46	9	4	20	9	9	82	429	55	10	101
定点 当り	広島市	第46週	-	0.29	-	0.63	-	1.08	0.42	0.42	0.08	0.08	0.42	0.13	0.08	1.58	4.92	1.75	0.13	0.03
		第47週	-	-	-	0.25	2.04	0.33	0.21	0.25	0.25	0.50	0.13	0.13	1.50	6.63	2.33	0.17	0.05	
		第48週	-	0.71	-	0.63	2.08	0.50	-	0.42	0.54	0.42	0.04	0.04	1.75	6.63	2.00	0.21	0.30	
		第49週	-	0.29	0.14	0.38	2.13	0.33	-	0.25	0.67	0.25	0.04	0.04	1.83	11.96	2.25	0.13	1.19	
		第50週	-	0.29	-	0.38	1.92	0.38	0.04	0.38	0.83	0.17	0.38	0.38	3.42	17.88	2.29	0.42	2.73	
	全国	第48週	0.04	0.40	0.02	0.56	0.92	0.48	0.06	0.03	0.55	0.06	0.06	0.41	1.69	7.96	1.74	0.29	0.83	
		第49週	0.05	0.42	0.03	0.60	1.04	0.51	0.07	0.04	0.60	0.07	0.07	0.37	1.74	11.87	2.30	0.37	1.62	

(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

■5類感染症報告状況の推移(STD(性感染症)・基幹定点月単位報告分)

報告数	広島市	10月 11月	STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	10月	33	18	15	14	3	11	5	5	0	24	19	5	57	41	16	15	5	10	2	2	0
		11月	16	13	3	7	4	3	6	5	1	14	13	1	30	22	8	8	3	5	0	0	0
		10月	3.67	2.00	1.67	1.56	0.33	1.22	0.56	0.56	0.00	2.67	2.11	0.56	8.14	5.86	2.29	2.14	0.71	1.43	0.29	0.29	0.00
		11月	1.78	1.44	0.33	0.78	0.44	0.33	0.67	0.56	0.11	1.56	1.44	0.11	4.29	3.14	1.14	1.14	0.43	0.71	0.00	0.00	0.00
		全国	2.49	1.08	1.41	0.75	0.31	0.44	0.53	0.31	0.22	0.94	0.74	0.21	4.18	2.75	1.43	1.02	0.56	0.46	0.11	0.08	0.03

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	21	男	2008/11/22	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	12	男	2008/12/08	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	43	男	2008/12/11	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	10	女	2008/12/08	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	39	女	2008/12/08	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2008年第50週(12月8日～12月14日)